

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称
	研究の対象
	研究の目的
	研究の期間

乳がんの腋窩リンパ節転移の術前予測における医用画像の radiomics 解析および機械学習に関する後ろ向き観察研究

当院において 2010 年～2021 年までの期間に通常診療により CT、MRI 検査を受けた乳癌の患者さん

研究の目的
腋窩リンパ節転移の状態を正確に診断することは、乳がんの予後予測と治療法の選択に非常に重要です。現在、乳がんの腋窩リンパ節転移の有無を評価するためには手術してリンパ節を切除する方法やセンチネルリンパ節生検という方法が行われています。いずれも侵襲的であり、痛み、リンパ浮腫、しびれ、腕の運動障害などの合併症を引き起こすこともあります。
侵襲を伴わない術前の腋窩リンパ節転移の診断は触診と画像診断で行うことが一般的です。画像診断には超音波、CT、MRI などの検査があります。超音波は検査する術者の技量に大きく左右されることが知られており、病期診断およびリンパ節の切除範囲の適応決定において精度の高い画像診断が必要とされています。
Radiomics 解析は CT や MRI の画像から radiomics feature という値を抽出して解析する方法で、癌のリンパ節転移の術前の予測において有用であることが示されています。
本研究では術前に撮影された CT や MRI 検査を Radiomics 解析および機械学習で解析して腋窩リンパ節の術前診断の診断能を調べるのが目的です。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>研究機関の長による実施承認日 から 2026 年 12 月まで</p>
	<p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、CT、MRI の画像、カルテ番号 等</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名 浜松医科大学 放射線診断科 土屋充輝</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 放射線診断科 土屋充輝</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 放射線診断科 担当者： 土屋充輝 TEL： 053-435-2242 E-mail： tsuchi8@hama-med.ac.jp